



The Tatsushiro Rotary

Bulletin

2015-2016年度
R1会長

Kaji



世界へのプレゼントになろう
Be a gift to the world

◇第2720地区 八代ロータリークラブ ◇例会日 毎週水曜日 ◇会場 セレクトロイール八代
 会長 北原英則 会報編集者 高野真哉 年度 No.9
 幹事 豊岡浩明 平成27年9月16日発行

9月9日(第2815回)例会

司会

歌 国歌「君が代」

Rソング「我等の生業」

来訪者 大場佳美君(熊本水前寺公園)

(2015-16年度第2720地区ブライダル委員長)

村 蒸治君(熊本江南)

会長報告 北原会長

○海のワンダーフォーゲル survival

昭和55年、八代大島町北浦 緒方印刷所「海の家・仰雲亭」開催。八代ヨットクラブ会長宮川輝様、ヨットクラブの皆様へ八代RCと共催事業として開催。PG緒方様、ヨットクラブの皆様、地域青少年育成に、貢献されて居ます。絶大なご支援に感謝申し上げます。

対象保護者(父兄)の引率する小、中学生2

9月23日のプログラム		9月30日のプログラム	
休会		雑誌・広報月間に因んで	
本日のスマイル	20,000円	累計	356,000円

年生まで夏休み期間中2泊3日予定、飯盒、炊飯、海浜を素足で研修、ヨット試乗も出来好評でした。

ワンダーフォーゲルは八代ヨットクラブの協賛を頂き現在も継続していますが、宿泊を伴う事業は少なくなり、ヨット体験航海が主体で貴重な体験と好評です。

平成27年8月30日(日)

集合：8:30分 出港:9:00

大島西港・ヨットハーバー開催



説明を真剣に聞く子どもたち



◆ 出席報告 ◆ 森永会員

会員総数	出席免除 会員数	計算上会員数	ホームクラブ 出席数	当日分メーク アップ済会員	合計
68名	4名	64名	55名	3名	58名
8/26の 出席会員数	補填会員数	合計	8/26の出席率	他出席会員 (メークアップ)	本日出席率
56名	4名	60名	90.91%	名	90.63%

前日まで大雨で、当日は回復して晴れ間が出て、実施出来ました。今回は6歳～14歳まで7名の男女でご父兄様、豊岡幹事、高野、中山(輪)両会員、北原で約30名様参加者でした。まず、子供さん達が一人ずつご挨拶、興味津々で大きな夢と希望を子供さん達に与えております。

当日は、ヨットの操縦を体験、一人乗り用小型ヨット構造の説明等

①帆：帆柱に高く張り上げ風を受けてヨットを進ませる布。

②舵：船尾につけて船の進行方向を定める装置。部品の名前、帆、舵取り、手解きを学び、準備体操、二艇を準備。

救命胴衣を身に着け一人ずつ一艇のヨット乗船、小学生の生徒達が怖がらず、悠悠と楽しんで舵と帆をこなして帰港すると顔がほころびて簡単に操作できたよ。喚声があがり大変賑やかでヨットを正しい方向に進めて満足そう。安全面では一隻のレスキュー隊が海上で監視待機しています。

親睦と友情を深める機会として今後も、青少年育成に継続して地域社会に貢献して下さい。

(故人)宮川清秀会員のヨット時代は、5～6艇のヨットを出して頂き、参加者は40数名を越えて、盛大に行われて居ましたことを懐かしく思います。

操縦の体験したい小中学生2年生までの生徒さんを募集しております。

皆様方の今後とも益々のご発展にご協力宜しくお願い致します。

インターアクト年次大会に、インターアクト秀岳館高校生8名の皆様、地区委員の赤城会員、黒金委員長、栗津会員のご出席、誠に有り難うございました。新鮮なニュースを豊富に持ち帰られたことでしょう。

インターアクトクラブは、ロータリーが力を入れて居る青少年や人材の育成に取り組みの一つです。

12～18才の若い人を対象としたプログラムです。若い人達がリーダーシップの力を身に付け、地元でボランティアを実施したりリーダーシップのスキルや職業に、役に立つ知識を学びながら楽しく活動して居るインターアクトクラブへ一層のご指導とご支援宜しくお願い申し上げます。

幹事報告 豊岡幹事

○熊本県青少年育成県民会議より資金賛助について協力のお願いがまいっております。回覧致します。

○ロータリーの友9月号を配付致します。

○ロータリーの友英語版注文の案内がまいりました。11月中旬発行1部500円税別です。ご希望の方は事務局迄お申し出下さい。

○「米山梅吉記念館館報」を回覧致します。

○玉名RCの週報を回覧致します。

◎例会変更・取り止めのお知らせ

・八代東RC 9月24日(休)は「観月例会」の為、同日18:30～八代グランドホテル。

・熊本北RC 9月24日(休)は「観月会」の為、28日18:30～KKRホテル熊本「日本料理まつり」。

・熊本グリーンRC 9月28日(月)は「観月例会」の為、同日18:30～KKRホテル熊本1F「ロータスガーデン」。

・宇土RC 9月30日(水)は「3クラブ合同例会」の為、9月25日18:30～松橋ホワイトパレス。10月7日(水)の例会は「IM」の為10月3日(金)14:00～松橋ホワイトパレス。

○定例理事会報告 9月2日(水)

・10月4日(日)別府北RC50周年登録。北原会長・遠山会員・高見会員・豊岡幹事の4名登録

・10月3日(土)松橋ホワイトパレスIM。参加者が少ない為、再度出席の依頼。

・10月10日(土)DL育成セミナー参加者。高見会員1名

野球同好会 岩橋会員

第3回九州ロータリークラブ野球大会ご案内

日時：10月30日(金) 前夜祭

10月31日(土) 試合

場 所：久留米

雑誌広報委員会 鎌馬把会員

ロータリーの友9月号読み処紹介

RI指定記事

○ロータリーグローバルワードで賢く働く

P3

RI会長 K.R.ラビンドラン

ラビンドラン会長は、「仕事が思うようにはかどらない時、2倍がんばろうとするのはごく自然な反応です。しかし、時として、問題の解決法はがむしゃらに働くことではなく、賢く

働くことにあたりします。道具を見直し、やり方を分析してみる事です。リソースを最も効果的な方法で使っていますか？切れないおのりで薪を割ろうとしていませんか？」と述べています。そして、「今こそ、道具を研ぐ時が来たのです」と話し、「『入会を増やし、退会を減らすために、ロータリーの会員であることの価値をどう高められるか』と問うべきなのです」と、会員増強の方策について投げかけています。

○特集『ロータリーの友』で広げようロータリーの世界 P7-18

今年度、あらたに9月を「ロータリーの友月間」に決めました。

『ロータリーの友』創刊の頃

○創刊25周年記念座談会『ロータリーの友』1977年1月号から再掲 P8-10

『友』が創刊されたのは1953（昭和28）年。残念ながら、創刊に尽力したロータリアンは皆、他界されました。創刊25周年を記念して、それらの人たちが『友』創刊時を振り返った座談会を再掲載。

○『ロータリーの友』過去・現在……そして未来 P11

時代とともに変遷してきた『ロータリーの友』ですが、日本のロータリアンを対象に編集されていること、日本のロータリアンの活動や意見が記事のほとんどを占めていること、これらが変わることはありません。『ロータリーの友』の未来を決めるのは、皆さま一人ひとりです。

○南アフリカの子どもたちのために P13

3月31日、新横浜ロータリークラブから南アフリカ共和国のケープタウンRCに、181万400円を贈りました。これは当クラブが2010年にケープタウンRC（南アフリカ・第9350地区）と協同で始めた「南アフリカ学習者支援プロジェクト」への寄付です。

○ロータリーデー P19-23

前年度国際ロータリー会長の黄其光氏は、地区やクラブでロータリーデーを開催するよう呼びかけました。盛んに行われたロータリーデーについては、ご投稿がたくさん寄せられました。今回も国内からの事例を紹介します。

第2840地区 世界へ発信!! 旧富岡製糸場で/三郷中央RC/呉南RC/砺波RC/横浜RC/大曲・

大曲南・大曲中央・大曲仙北RC/印西RC/豊川宝飯RC/和歌山アゼリアRC

○ロータリーは被爆樹木を通じて平和のメッセージを広げている P26-27

2013年ロータリー世界平和フォーラム広島

「ロータリー世界平和フォーラム広島」で被爆樹木の存在とグリーン・レガシー・ヒロシマ・イニシアティブの活動が紹介されましたが、その時、要望のあったロータリークラブに被爆樹木の苗が贈られました。日本のロータリークラブやアメリカ・エバンストン（国際ロータリー世界本部の所在地）、ハワイなど50か所に贈った苗が、平和へのメッセージを発しながら育っています。

○心は共に 東日本大震災 P28-31

2011年3月11日。あの日から4年になりますが、復興はまだ途上。具体的な支援と寄り添う心は続いています。

○「ロータリー希望の風奨学金」広がりを見せる活動の輪

東日本震災で両親または片方の親を亡くした約1,750人の遺児たちに奨学金（大学生、短大生、専門学校生対象）を給付する「ロータリー希望の風奨学金」プログラムは、私たちロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会の運営によるものです。これまでの支援実績とこれからの支援・運営方針などをご報告いたします。

○ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識一寄付金・財政編 P32-33

今月の「よねやまだより」は、前号に続いて「ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識」の寄付金・財政編です。寄付者の皆さまにとって、「寄付金がどのように使われているのか」は、最も気になることではないでしょうか。そのため、当会では毎年本誌9月号にて、前年度の収支決算と寄付金の状況をご報告しています。また、今後は所得税・法人税などの税制優遇制度などについても詳しく掲載されます。

スマイルBOX 森山会員

大庭会員（熊本水前寺公園）：皆様こんにちは。今日はプライダルの件で卓話をさせて頂き、ありがとうございます。貴クラブは、はじめて伺うと思います。クラブの方々はいろいろな場所でお目に掛かっていると思いますが、よろしく

お願い致します。

出口会員：先月24日の4番目(女の子)に続き、9月2日に5番目の孫(男の子)が生まれました。体重4,430g、身長56cmのビッグでした。将来が楽しみです。

黒木会員：出口会員おめでとうございます。

北原会長：ブライダル推進委員会部門長、大場佳美様、村様ご来訪ありがとうございます。約8年前、八代RC50周年記念式典に熊本水前寺公園RC7名様ご来訪誠にありがとうございます。再会出来ました事、嬉しく思います。最も関心の高い価値のある卓話拝聴させて頂きます。宜しくお願い致します。

9月16日新会員歓迎会、盛大に開催いたしました。宜しくお願い致します。

池田会員：来る9月18日(金)昼、八代亜紀のプロモーションビデオを撮りに昼間、来店されます。興味のある方は奥様同伴でどうぞ。因みにアルコールは出ません。入場無料です。参加される方は森永会員まで!!

遠山会員：今日は欠席しますが去る5月10日スリーデーマーチに因んで実施されました「ロータリーデー」の写真をロータリーの友に送りましたが4ヵ月無の礫で諦めかけてましたが本日10月号に記載すると連絡があり安堵致しました。

早田会員：ホテル主催ゴルフコンペ参加お礼のスマイルです。9月3日のホテル主催ゴルフコンペ、皆様のご参加で大変盛り上がり、ありがとうございました。お陰様、無事第2回コンペが終了する事が出来ました。又来年3月開催予定ですので宜しくお願い致します。

梶尾・藤井・松本(寛)の各会員：本日卓話をいただく大庭様、ご来訪ありがとうございます。卓話、楽しみにしております。

松中・福井・岩橋・松岡・松下・粟津の各会員：大庭様には本日の卓話をお願いしましたところ、職務多忙にもかかわらずご快諾下さり誠にありがとうございます。心して拝聴させて頂きますので宜しくお願い申し上げます。

豊岡幹事：①先週のセレクトロイヤル八代様のゴルフコンペで、思いもよらず優勝してしまいました。セレクトロイヤル八代の皆さん本当に有難う御座

いました。また、パートナーの舛田、宮崎(茜)さんにはチョコレートまで頂きいつも有難う御座います。その後の卓競技では10倍返しでした!?

②9月6日に行われました、八代市民体育祭校区対抗ゴルフ大会で、わが代陽校区が9年ぶりに優勝しました。70代80代の選手の大活躍で、82歳の方はエイジシュートまで達成されました。八代RCの皆様も、代陽校区の方が多数いらっしゃいますので来年は是非ご参加下さい。

ご挨拶 松中委員長

社会奉仕月間に因んで、本日卓話の時間を頂き誠に有難うございます。我々社会奉仕委員6名は、これまでの前任者の方々が取り組んでこられた様々な継続事業を、しっかりと継承して行ける様に努めて行きたいと思っております。

又、新しい事業についても誠意を持って取り組んでまいりますので宜しくお願い致します。

そこで、今年度第1回地区ブライダル推進少子化対策セミナーで岩橋委員長と私が参加をした際に、地区ブライダル委員の方々からさまざまな意見質問等が出た際にも素晴らしい対応をされていた、地区ブライダル委員長様に、是非とも当クラブに御出でを頂き、ブライダル推進事業についてのお話を皆様に聞いて頂きたいとの思いから大庭委員長様に御願いをしたところです。これからの時間ご清聴のほど宜しくお願い致します。

そして、我々がこれから行う事業について皆様方のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

卓話 社会奉仕月間に因んで

2015-2016年 第2720地区ブライダル推進委員会
大場佳美委員長

配付資料参照



第2720地区ブライダル推進委員会
大場佳美委員長



松中社会奉仕委員長